100億宣言

株式会社ニッコー（製造業）

プレス加工・塗装／スチール棚製造・販売
株式会社ニッコー



AGV・AMR架台「Tetrack®」

〇本社所在地：大阪府大阪市生野区巽中1丁目20番22号
〇事業概要：鋼製ラック部材・物流機器の製造販売、受託塗装、AGV・AMR専用架台の設計・製造・販売
〇常時使用する従業員：22名（2026年3月時点）
〇現在の売上高：10億円（2026年3月期）
〇法人番号：8120001018393
〇Web：https://k-nikkou.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役会長
堀川　博

物流の課題を解決する「空間創造提案企業」へ

当社は1950年の創業以来、塗装と金属加工の技術を磨き、下請け塗装から折り畳み式スチール棚「スピードラック®」やAGV・AMR専用架台「Tetrack®」を生み出すメーカーへと成長してきました。
物流DXとGXを軸に、最先端の粉体塗装と「加工×塗装」の一貫体制で物流・製造現場の課題を解決し、持続可能な社会に貢献する100年企業を目指します。成長の成果は賃上げで社員に還元し、全員が誇りを持てる「俺たちの会社」を築くとともに、奈良・大阪の2拠点で地域の雇用と産業を支えます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2041年に売上高100億円、年率16%程度の成長を目指す。
2026～29年：既存事業の磨き込みと奈良新工場の整備
2030～33年：奈良新工場を稼働し、大型の加工・塗装受託と粉体塗装の立ち上げで事業拡大
2034～37年：粉体塗装を他業界・分野へ横展開し成長加速
2038～41年：奈良新工場第2期拡張工事で「加工×塗装」を強化し、売上高100億円を実現

課題

- 生野工場は売上約10億円で生産能力の上限に達しており、新たな生産拠点が不可欠
- 溶剤塗装から粉体塗装への転換と、アルミ・ステンレス等への対応
- 大口受託先1社への依存を避けるための顧客・業界の分散
- 若年人材の確保と熟練技能の継承、設計体制の強化
- 金型調整・在庫構築を含む新工場の段階的な立ち上げ

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 奈良新工場に最先端の粉体塗装ラインを導入し、大手顧客から支柱・棚板の加工・塗装受託を獲得
- 脱炭素・無排水・省力化に対応した粉体塗装を活かし、配電盤・各種ラック等の他業界や、医療・食品・インフラ・防災等の新分野へ展開
- AGV・AMR専用架台など、今後益々拡大する物流自動化向け自社製品の拡販
- 奈良新工場の第2期拡張工事で加工能力を拡大し、「加工×塗装」の一貫提案を強化

実施体制

- 代表取締役会長を最高責任者、取締役社長を事業責任者とし、経営管理室長（取締役）が計画全体を統括
- 工場管理者・塗装課管理者を中心に、新工場の立ち上げと人材育成を推進
- 特定技能外国人の採用拡大、資格取得支援、多能工化による人材強化
- 金融機関との協調融資による資金調達体制および大学との産学連携による製品開発

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです